

2008年12月9日

大阪府健康福祉部

部長 笹井康典様

NPO 大阪精神医療人権センター

代表 里見和夫

〒530-0047

大阪市北区西天満 5-9-5 谷山ビル 9階

TEL06-6313-0056 FAX06-6313-0058



申入書

貴職におかれましては、日頃府下精神科医療機関における人権擁護と医療の充実のためにご尽力されていることに敬意を表します。

さて、12月3日付け読売新聞などで、貝塚中央病院において、違法な身体拘束の結果患者が死亡したことが疑われる事例が報じられました。また最近当センターに寄せられた情報から、この事例の他にも人権侵害事例があることが憂慮されますので、当センターは、事態の重大性と緊急性から、貴職に対し、次の点につき申し入れます。

1. 当該病院について次の資料を明らかにしていただきたい。

医師・看護師・薬剤師等の数、入退院患者数（保険別）、外来患者数、開放病棟の有無、保護室数と保護室の使用状況、医師及び看護師の夜間勤務体制と勤務時間

2. 下記について、病院側保管の書類だけでなく、抜き打ち調査や、職員や患者からの聴取に基づいて、正確な実態を把握し、明らかにしていただきたい。

(1) 精神保健指定医の出勤状況（他勤務先と突き合わせの上）

(2) 常勤医の他、非常勤医、当直医を含めた医師の勤務状況と診察状況

(3) 保護室の使用が指定医の診察や指示なしに使用されていなかったかどうか、厚生労働省が示す基準に従って実施されていたかどうか

- (4) 身体拘束が指定医の診察や指示なしに行われていなかったかどうか、厚生労働省が示す基準に従って実施されていたかどうか
- (5) 集団隔離が行われていなかったかどうか
- (6) この1年間(2007年12月1日~2008年11月末日)、病院内での事故による治療のために外科など他病院の治療を受けたケースの数及び内容
- (7) この1年間(2007年12月1日~2008年11月末日)の死亡者数と年齢、死因など
- (8) 生活保護の患者の入院日用品費の管理がどうなっているのか(管理場所・管理方法・管理者・出金伝票の使用方法・明細の発行)
- (9) 病院が預かっている金銭の管理がどうなっているのか(管理場所・管理方法・管理者・出金伝票の使用方法・明細の発行)
- (10) IVHの適応が適切に行われているか
- (11) 投薬内容が患者一人一人の状態によって異なっているか否か。画一的な処方に偏っていないか。
- (12) 介護が必要な患者の食事方法、食事内容

3. 2008年9月8日に行われた立ち入り調査、2008年12月4日に行われた緊急立ち入り調査の結果について、当センターと話し合う機会を設けていただきたい。

以上、この間、当センターに寄せられた元入院患者やその家族、元職員等からの訴えに基づき、精神保健福祉法の人権条項等を踏まえた観点から、本申入れをさせていただきます。

ご多忙とは思いますが、できるだけ早期にご回答下さるようお願いいたします。